

(3) 調査員のコメント

(資料提供:目黒信用金庫)

【製造業】

- (1) コロナ禍の影響により例年より売上は減少傾向。
(プラスチック板金 0名)
- (2) コロナ禍の影響は受けているが、売上は安定しているように見受けられる。
(貴金属加工 3名)
- (3) 昨年度対比で売上、仕入価格も変わらず、今後も現状維持で推移する見込み。
(ダンボール製造 4名)
- (4) 前年同期比で売上は増加したが、まだコロナ禍の影響を受けている。
(車輛用電気部品加工 14名 パート2名)
- (5) 固定客は確保しており、小規模ながら業況は安定している。
(金属製品 2名)
- (6) 年々仕事が減ってきている。
(電気計器 2名)
- (7) 後継者不在も代表者が現役であり、当面事業継続は問題ない。
(省力機械製作 9名)
- (8) 自社ブランドが認知されており、業況は安定している。
(ライニング製造 20名)
- (9) 長年の取引先を確保し、業況は安定している。
(トランス製造 15名)
- (10) 社長の体調が悪化しており、存続は厳しい。
(電球製造 2名)
- (11) 昨年度の給付金、家賃補助等で資金繰りは安定している。
(トランク製造 1名)
- (12) コロナ禍の影響はあるが、給付金の対象となる程売上は減少していない。
(工業用ヒーター製造 32名)
- (13) 売上は変わらず、借入の予定もない。
(合成樹脂 5名)
- (14) 3月決算であり、決算書を確認の上アドバイスを行いたい。
(計速器部品製造 1名)
- (15) 業況を見ながら支援していきたい。
(ソレノイド等電子部品製造 8名)
- (16) 資金繰りに問題なく、現状を維持したい。
(ろ過器製造 2名)
- (17) 売上が減少する月もあるが、通年では例年とさほど変わりはない。
(螺子製造 3名)
- (18) 緊急事態宣言発令後、目に見えた売上減はないが、取引先の動きは活発ではない
(紙器、パッキング抜型製造 3名)
- (19) 今期もコロナ禍の影響を大きく受けているが今後も支援していきたい。
(抜型製造 4名)
- (20) 運転資金の支援が無事完了し一安心。今後も需要に応じて支援していく。
(通信機器製造 9名)
- (21) コロナ禍の長期化が見込まれており、きめ細かく対応していきたい。
(製餡業 20名)
- (22) コロナ禍の影響は受けたが業況は回復している。
(計測器製造 9名)
- (23) 必要な支援をしていきたい。
(通信機部品製造 4名)
- (24) 今後の計画等の聞き取りを行いたい。
(船舶部品製造 5名)
- (25) 売上は昨年度と変わらないが、今後コロナ禍の影響で原材料価格の上昇が懸念される。
(印刷業 3名)
- (26) 利益率が高い受注を確保すべく営業活動を行っている。
(合成樹脂加工 6名)

(27) 人手不足により稼働しない機械もあり売上が上がらない。受注は増加傾向で2、3年は続く見込み。

(通信機部品製造 6名)

(28) 前年同月比では売上は増加したが、コロナ禍の影響で材料価格が高騰。

(金型製造 2名)

(29) 飲食店向けの売上が減少し業況は厳しい。個人向けはあまり変化がない。

(豆腐の製造販売 2名)

【卸売業】

(1) 仕入が困難で価格も上昇。従業員が1名退職で人手不足。

(木材卸売販売 3名)

(2) 売上は伸びないが、資金繰りが安定している。

(材木販売・卸 4名)

(3) 輸入品の材料が不足しており、受注は多いが売上は不安定な状況。

(プラスチック材料卸 1名 パート1名)

(4) 取引先の業況も悪化しており、売上に影響が出ている。

(包装資材卸売及び小売 1名 パート1名)

(5) コロナ禍の影響で物流が増加し、業況は良好である。

(ダンボールパッケージング 5名)

(6) テイクアウト用のプラスチック容器の売上が増加している。

(包装用品販売 2名)

【小売業】

(1) コロナ禍の影響により酒類の売上が低下し、業況は厳しい。

(コンビニエンスストア 2名)

(2) 在宅勤務の増加で勤め人の売上が減少している。

(コンビニエンスストア 3名 パート20名)

(3) 来店客がコロナ禍の影響で減少し、売上も減少している。

(茶・海苔小売 3名)

(4) 自粛要請に従い時短営業を行っている。

(生花・園芸用品販売 4名)

(5) 現状売上の大きな落ち込みはないが、喫煙者や喫煙所の減少が増加すると厳しい。

(たばこ販売 1名)

(6) 緊急事態宣言が発令されても大きな影響は受けていない。

(パン製造販売 4名 パート1名)

(7) コロナ禍の影響で厳しい業況は続くが、担当者として支援していきたい。

(米穀小売 2名)

(8) 店舗至近の事業先であり、今後も積極的に支援していく。

(建築金物販売 4名)

(9) 取引先の倒産により商品が納入されない状況。借入により資金繰りは安定。

(機械工具販売 2名)

【サービス業】

(1) コロナ禍の影響でソーシャルディスタンスを保った営業が続いており、コロナ禍前の売上に戻ることは難しい。

(理・美容 15名)

(2) コロナ禍の影響も少なく、売上を確保している。

(自動車整備・販売 5名)

(3) 地元固定客がメインであり、コロナ禍の影響も少なく売上は安定している。

(美容 1名)

(4) コロナ禍の影響により来店客数の予想が難しい。

(理容業 2名)

(5) 来店客は減少しているが、常連客自体は減っていない。

(理容業 2名 パート1名)

(6) コロナ禍により来店客は減少しているが、近隣の新規顧客も来店している。

(理容業 2名)

(7) ワクチン接種の進展により来客の回復は見込まれるが、厳しい状況が続く見込みであり今後とも支援していきたい。

(理容業 1名)

- (8) コロナ禍の影響で売上が減少している。今後とも支援していきたい。
(理容業 1名)

【建設業】

- (1) 引き続き業況は好調。資金繰りが良いうちに不動産購入を検討している。
(建設 2名 パート1名)
- (2) コロナ禍の影響により売上は減少。
(建築工事 0名)
- (3) 現状はコロナ禍の影響もあまり受けておらず、売上は安定。
(総合建設業 34名)
- (4) コロナ禍による企業の経費削減の影響が出ている。受注があっても単価が下がっている。
(塗装業 3名 パート3名)
- (5) コロナ禍の影響により賃貸部門の仲介は減ったが、解体工事部門の売上を増やしており、利益は変わらない。
(総合建設 3名)
- (6) 常に業況は確認している。
(土木 5名)
- (7) 必要な支援は行っていきたい。
(総合建築 7名)
- (8) コロナ禍の影響で納期遅延や受注延期が発生し、売上は減少。
(塗装 8名)
- (9) コロナ禍の影響により材料価格が上昇。給付金にて手元資金を確保。
(建築 2名)
- (10) コロナ禍の影響で売上が伸び悩んでおり、今後も支援していきたい。
(建設 4名)

【不動産業】

- (1) コロナ禍の影響により来店・仲介件数が減少。物件の管理費用も下がり対策を検討している。
(不動産仲介 5名 パート2名)